

「QST 高崎サイエンスフェスタ 2018」ポスター発表 審査結果

審査日時：

平成 30 年 12 月 11 日（火） 15:05 – 16:05（高校生ショートプレゼンテーション）、
16:15 – 17:45（ポスターセッション）

審査委員：QST 高崎研より計 17 名

審査方法：審査委員による投票制

各委員が最優秀 1 件、優秀 2 件を選び、最優秀 2 点、優秀 1 点として合計
点を集計する。

審査基準：・研究内容が優秀であること

- ・他分野の方にもわかりやすいポスターであること
- ・発表中の説明が丁寧かつ分かり易いこと

【若手の部】

40 歳以下の発表者について、事前に審査の希望があったものを対象とする。

審査対象ポスター：計 21 報

◎最優秀賞

尹 善熙（京都大学大学院 工学研究科 マイクロエンジニアリング専攻）

「高速イオンの照射点付近における温度の測定」

○優秀賞

李 松田（量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所 先端機能材料研究部）

「グラフェン/ホイスラーハーフメタルヘテロ構造の創製と界面の分光調査」

○優秀賞

新家 弘也（関東学院大学 理工学部 理工学科）

「重イオンビーム照射変異による高オイル産生藻の解析」

【高校生の部】

審査対象ポスター：計 8 報

◎最優秀賞

今井 邑（群馬県立高崎女子高等学校）

「ミューラー型擬態の光学的検証」

○優秀賞

井上 明日香、田村 千愛、新井 晴菜（群馬県立高崎女子高等学校）

「浅間山から発生する雲の帯－持続性の謎」

○優秀賞

大家 安惟、野口 愛純、福田 里奈、山田 紗瑛（群馬県立藤岡中央高等学校）

「3D プリンターを用いたクラリネット用リードの研究」

以上